



国際ロータリー会長 ゲイリー・C. K. ホアン
 第2730地区ガバナー 田中俊實
 鹿児島市内分区ガバナー補佐 小園弘巳・上田耕平

第2730地区 鹿児島サザンウインドロータリークラブ

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9 F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp

2014~2015年度
 会 長 国師 博久
 会長エレクト 佐藤 俊一
 幹 事 夏迫 文男
 編 集 会報・広報委員会
 HP <http://www.ri2730.org/southern/>

第846回例会 2015年(平成27年)5月28日(木) 本日のプログラム「クラブ協議会(地区研修協議会報告)」

Vol. 19-41

前回第845回例会(5/21(木))の報告 於: 東急REIホテル

【会長アドレス】 会長 国師博久

16日~17日は親睦旅行へ行ってきました。準備をしていただいた吉時委員長を始めとする親睦委員会の皆様、有難うございました。楽しい2日間でした。

今日は「職業奉仕」について話をさせていただきます。2014年「ロータリーの友10月号」の職業奉仕入門より抜粋します。

職業奉仕は、「ロータリーの目的」の第2項を土台としており、この項で、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・ 職業上の高い倫理基準
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

以上のように、高い倫理基準の実践を通じて高潔性を推進することは、ロータリアンとして不可欠の要素です。その中で生まれたのが「四つのテスト」と「ロータリーの行動規範」の2つであり、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。そして次に岐阜RCの服部芳樹さんは、「現在職業奉仕を解く論説を大きく分類すると、4種類に分けることができます。」とされています。

1. 道徳律、悟りの境地を求めて
2. 職業宣言、倫理運動として
3. 東洋思想に演繹して
4. シェルドンの職業繁栄理論を基礎に

1番目の道徳律は、現在の手続要覧には載っていませんが、1915年よりロータリーの基本になっていました。2番目の職業宣言は、ロータリーの行動規範に変わりました。3番目の東洋思想は、「善因善果悪因悪果」論、二宮尊徳の「報徳教」、伝教大師最澄「道心の中に衣食あり」、近江商人の「三方よし」など職業奉仕と同じ理

念ととられています。

以上少し難しい話になりましたが、是非一度道徳律などは11か条ですのお読みください。

【会務報告】 副幹事 田中応征

①地区会員増強セミナーが、5/23(土) 14:00~延岡ホテルメリージュにて行われ、永田委員長が事例発表をされます。(佐藤会長エレクト、森政次年度委員長出席予定) また、次年度のための地区研修協議会が、5/24(日) 9:45~延岡野口記念館にて行われます。出席の方は「2013年手続要覧」をご持参下さい。延岡まで遠路ですが宜しくお願い致します。

②地区社会奉仕セミナーが、6/20(土) 13:30~指宿市民会館にて行われます。(中村委員長出席予定)

【ゲスト】 (卓話者) 鹿児島県総務部参事 有木正悟様

【ビジター】 鹿児島西RC 徳留忠敬君

【米山記念奨学会寄付】 5/21 森妙子君

【5月の誕生日祝い】 おめでとうございます!

吉時真也君(14日) 赤尾かおり君(16日)
 田中応征君(30日) 吉富英明君(30日)



【ニコニコBOX】

◆国師博久君 有木様、本日の卓話をよろしくお願ひします。

◆国師博久君・夏迫文男君 親睦旅行、御苦勞様でした。親睦委員会の皆様、有難うございました。

◆池田耕夫君 先日の親睦旅行、楽しいバス旅行でした。親睦委員会の皆様お疲れ様でした。感謝です。

◆小山田吉治君 親睦旅行は親睦委員会のメンバーさんや国師会長に大変お世話になりました。

◆庄司教克君・赤尾かおり君 吉時委員長様はじめ親睦委員会のみなさん、旅行でのお気づかい、心配り有難うございました。皆さんの意外な一面も見れておもしろく楽しいでした。

◆吉時真也君・坪井良英君 親睦旅行、みなさんのご協力のおかげで楽しい2日間となりました。有難うございました。

《ニコニコBOX累計額 270,000円》

【ゴメンナサイBOX】

◆福石堅郎君 総会、役員会と各社5～6月に集中しており4回欠席でした。但し、Make-up2回はしております。

《ゴメンナサイBOX累計額 20,000円》

【プログラム】ゲスト卓話 鹿児島県総務部参事 有木正悟様「鹿児島県財政の姿」

本県の財政は、平成16年度に451億円であった財源不足額について、県勢の発展や県民福祉の向上に資する事業についてはその財源を十分に確保した上で、「県政刷新大綱」や「行財政運営戦略」に基づく歳入・歳出両面にわたる徹底した行財政改革の取組によって、平成23年度以降解消され、平成27年度においても財源不足の生じない予算編成が実現できたところである。

平成27年度当初予算の編成に当たっては、国の平成26年度補正予算に対応し、地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用した県内の消費喚起を促進する事業や地方創生に向けて先行的に実施する事業と一体となつて、行財政運営戦略を踏まえた行財政改革を着実に進めながら、経済や雇用の回復に努めつつ、明るい展望をもって着実に歩みを進め、県勢の発展を図る観点から、「力みなぎる・かごしま」、「日本一の暮らし先進県」の実現に向け、「新たな未来の創造「創生・安心・改革」」の予算としての編成を行ったところであり、その結果、一般会計の予算規模は、8,143億13百万円となり、前年度に比べ3.3%の増となったところである。

県債残高については、臨時財政対策債などを除いた本県が独自に発行する県債残高は、平成26年度末の1兆2,065億円から、平成27年度末には、439億円減の1兆1,626億円となり、着実に減少しているところである。

本県の財政は、国の財政健全化の取組や扶助費の増、公債費が引き続き高水準で推移することなどが見込まれることから、厳しい財政運営が予想されるところであり、引き続き、歳入・歳出両面にわたる行財政改革に取り組む必要があると考えている。



卓話者 有木正悟様と紹介される右田プログラム委員長



次回（第847回）例会のお知らせ

日時：H27年6月4日（木）12：30～13：30

場所：鹿児島東急REIホテル
3F（あづま）

プログラム：会員卓話 松田泉君・日高恒彦君

＜今後の例会プログラム＞

- ・6/11（木）クラブ協議会（年間活動報告）
- ・6/18（木）クラブ協議会（年間活動報告）
- ・6/25（木）会長・幹事 任期を終えて

出席報告

例会日	会員数	出席数	出席率%
第845回5月21日（木）	51	36	70.59
第843回4月30日（木）訂正	50（49）	45	91.84

市内他RC例会プログラム

- ★は、記帳受付有り (ホムクラブ 例会場)
- 鹿児島RC 5/29（金）クラブ協議会（地区研修協議会后）
(ドルフィンポート)
 - 中央RC 6/1（月）クラブ協議会「地区協議会報告」
(ドルフィンポート)
 - 東南RC 6/2（火）クラブ協議会 (サンロイヤル)
 - 城西RC 6/2（火）会員卓話 (東急REIホテル)
 - 南RC 6/3（水）クラブフォーラム（次年度） (サンロイヤル)
 - 西RC ★6/3（水）クラブ定款により休会 (ドルフィンポート)
 - 西南RC 6/3（水）フリートーキング (ゆうづき)
 - 東RC 6/4（木）クラブ協議会（次年度委員会） (サンデイズイン)
 - 北RC 6/4（木）クラブ協議会 年間活動報告① (レゾナント)